

総合的な学習の時間 学習指導案

児童 4年2組 男子18名 女子15名

指導者 教諭 牧野 宜英

1. 単元名 「アイヌの人たちの生活と文化」

2. 主体的な学びを生む対象とのかかわりについて

北海道の地名を始め、昆布やシシャモなど、アイヌの人たちの文化は日本人の生活にしっかりと溶け込んでいる。しかし、子どもがアイヌの人たちの文化を意識したり、現在もアイヌの人たちが昔から受け継がれている文化を大切にしながら生活していることに触れたりする機会は多くない。

そこで、子どもが普段意識していないアイヌの人たちの文化とのかかわりを知り、自分とのつながりを知る3つの活動群を構成する。アイヌの人たちの文化を知ることが、アイヌの人たちとのかかわり方を考える第一歩となると考えるからである。

また、活動から自分の課題を見付け、調べてまとめるという流れで行う。同じ学習形態を繰り返すことで本校の総合的な学習の目標の「課題発見」「追求」「表現」を高めていく。

3. 主体的な学びを生む他者とのかかわりについて

アイヌの人たちの文化に対する知識は子どもによって大きな違いがある。だからこそ、共通の体験活動を単元の中に位置付ける。また、4年生という発達段階から考えても体験や具体物から考えをめぐらせることにより他者とのかかわりが主体的になると考える。

本時においては一枚の挿絵をもとに交流を行う。ネームプレートを使って挿絵の場所に子どもを位置付けることで言葉とともにイメージを持って理解できると考える。また、分かったことを友達と交流することで声に出す楽しさを味わうことができる。このように知的にも情的にも高まることで他者とかわる主体性が生まれるのである。

4. 単元の目標

【課題を発見する力】

- アイヌの人たちの文化に興味をもち、自分の生活とのつながりを調べ、考えることができる。

【追求する力】

- アイヌの人たちの文化と自分たちとのつながりを知り、意欲的にアイヌの人たちの文化について調べることができる。

【表現する力】

- アイヌの人たちの文化の特徴について考え、相手にわかりやすく表現することができる。

5. 指導計画（10時間扱い 本時1／10）

①活動1

アイヌ語道場
～アイヌ語を調べてみよう～

地名

文法

発音

②調べ学習

③交流

身の回りには多くのアイヌ語があるんだね

④活動2

アイヌ文様道場
～アイヌ文様をつくってみよう～

切り絵でアイヌ文様を作る

・植物のつるのような文様がある
・葉っぱの形からきているのかな

・魔よけの意味があるらしいよ
・袖などに描かれているね

⑤調べ活動

⑥交流

アイヌの人たちは自然と深く結び付いて生活しているんだね

⑦活動3

アイヌ料理道場
～アイヌの料理を作ってみよう～

・チュプオハウは鮭のあら汁かな
・チポロシトを食べてみたいかな
・鮭やいくらを使った料理が多いのかな
・魚の料理が多いのかな
・どうやって作るのかな

⑧調べ活動

⑨実際に調理を行う

⑩まとめ


アイヌの人たちは食材を無駄なく使って調理しているんだね

アイヌの人たちの文化について詳しくなったね

6. 本時の目標

○アイヌ語の文法の法則を見つける活動を通して、自分の課題を見つけ、アイヌ語について調べていく意欲を高める。

7. 本時の学習活動

子どもの意識と学習活動	教師のかかわり
<p>○挿絵からアイヌ語と日本語のつながりを知ろう</p>  <p style="text-align: center;">アイヌ語を詳しく調べてみよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> チセ オッタ クアン 家に私がいる </div> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> チセ オッタ オカアン 家に私たちがいる </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">チセって家のことだったよ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">どっちもいるだから「アン」がいるってことなんじゃない</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">クが私かな</div> </div> <p style="text-align: center;">アイヌ語の並び方は日本語と似ているんだね</p> <p>自分でも文章を作ってみよう</p> <p>オタ オッタ クアン → 砂浜に私がいる ピラ オッタ オカアン → 崖に私たちがいる</p> <p>友達と練習してみよう</p> <p>ラジオアイヌ語講座の発音を聴いてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 自分の身の回りにはアイヌ語が多くあるんだね。 アイヌ語のことが少し分かって楽しかったな。 </div> <p>ゲストティーチャーに聞いてみよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">もっと他のアイヌ語を知りたいな</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">お家の人にも教えてあげたいな</div> </div>	<p>○フラッシュカードを使い、3年生の社会科の内容を思い出す。</p> <p>○北海道の現在の地名と関係付けながらアイヌ語の意味を探る。 【アイヌ民族：歴史と現在 p4. 5】</p> <p>○例文の共通点と相違点から考えることで語句の意味や文法の並びを明らかにする。</p> <p>○アイヌ語講座のMDで発音を確認する。</p> <p>○ゲストティーチャーとの交流を通して次時への意欲をさらに高める。</p>